

仁生会

Happyほそぎ∞(無限大) 感謝を込めたよさこい演舞!

8月10、11日の2日間、「細木病院グループ」は高知の伝統的な祭りである「よさこい祭り」に参加しました。今年は「**Happy ほそぎ∞(無限大)～絆と感謝の80年～**」をテーマに掲げ、病院創立80年の記念年に合わせました楽曲、振付、衣装を作成していただきました。衣装の一部は当院の患者さん、介護事業所の利用者さんに作成していただき「**地域と共にありがとうをこれからも**」の思いを胸に演舞することができました。

当チームの活動にご理解、ご協力をいただきました全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。
(理学療法室 係長 野口耕造)



時 事
エッセー

割り箸はもったいない？

数年前、細木病院と三愛病院に、積善会「ホスピタルローソン」ができた。私も、時々、お昼食に、お弁当を買っている。弁当には、カバーの付いた清潔な割り箸が、つまようじと一緒にサービスされる。使った後、捨ててしまうので、何となくもったいないなあと、いつも思っていたので、割り箸について調べてみた。

今の国産の割り箸は、全てが、残った端材を利用しているので、もったいたくはないということだった。元々、箸食のルーツは、聖徳太子の時代に、箸食制度が定着したことが始まりらしい。割り箸は、江戸時代の1800年、寛政12年に登場した引裂箸^{ひきさきばし}だといわれ、杉の木から作られていた。明治になって、奈良県吉野で、樽を作る時の樽材の杉の捨ててしまう端材を有効活用したことで生まれている。従って、割り箸を作るためにのみ伐採される木はない。

日本で一番作られているのは奈良県で、全国



仁生会会長
細木 秀美

の70%を占めている。1年間に、約200億膳が作られているが、その数は、日本全体での割り箸利用量のわずか3%で、97%は、外国、特に中国からの輸入である。昔は、全国に599の工場が生産していたが、今は、わずか359か所にまで減少している。従業員数も、平成5年には、約4000人だったが、平成21年には、450人にまで激減している。

輸入品の原価は、中国産は、アスペンやシラカバで一膳1円で、日本製は、杉やヒノキで3円もする。高級感のある天削、利休箸など、高級料亭や茶会での使用が主である。もったいないと感じていたが、全国の木材利用の1%にも満たない量である。切り倒された木材の不要部分の有効利用だと考えれば、むしろ勧められるのかなあ。しかし、使用後、くず箱へ直行させるのは、気が引けるなあ。何かに利用できないかなあ。

積善会

小高坂ふるさと祭りで地域と交流

当院の理念には、「患者さんにとっても、地域にとっても、職員にとっても、この病院でよかったと思ってもらえる病院を目指す」と掲げられています。この理念を実現するためには、医療を提供するだけでなく、地域の皆さまと顔の見える関係を築き、共に支え合えるまちづくりを進めていくことが大切です。

今年も「小高坂ふるさと祭り（7月18日小高坂小学校で開催）」では、ブースを出展し、たくさんの方々と

交流する機会をいただきました。ステージでは、「細木病院グループ」のよさこいを披露したり、積善会からは、焼酎ハイボールを販売したり、地域の皆さまと職員が直接言葉を交わし、笑顔で触れ合う姿は、地域と病院の距離を縮める貴重な時間となりました。

超高齢社会が進む中、安心して暮らせる環境づくりには、医療・介護だけでなく、地域の方々や関係機関との連携が欠かせません。地域交流は、その第一歩となる大切な活動です。これからも、地域のイベントや活動に積極的に参加し、皆さまと共に「住みやすいまちづくり」に取り組んでまいります。そして、「細木病院がこの地域にあってよかった」と思っただけの存在を目指し、細木病院に関わる人、一人一人が地域とのつながりを大切にしながら歩んでいきたいと思ひます。

（積善会 部長 廣井三紀）



細木病院・積善会ブース



細木病院グループチームほそぎの演舞

家族と仲間と踊った、よさこい本祭体験記

今年のよさこい祭りは姉とめいと一緒に参加しました。暑さの中での練習は大変でしたが、仲間と汗を流して踊る時間は楽しく、かけがえのない思い出になりました。本番には土佐清水から両親も応援に来てくれました。家族や仲間、沿道の温かい声援に力をもらい、最後まで笑顔で踊り切ることができました。よさこいを通して多くの人のつながりを感じた夏でした。

（細木病院 薬剤部 主任 市吉真貴子）



めいと私と姉のスリーショット



細木病院

第22回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会開催 細木信吾病院長が大会長を担当

2026年8月30日（日）、新来島高知重工ホールにおいて、「第22回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会（以下、学術集会）」が開催されました。**大会長は細木病院院長・細木信吾が務め、「医療と地域の未来地図」をテーマに掲げ、高知県内から多くの皆さんにご参加いただきました。**

多職種の協働や地域資源の共有による新しい価値の創出、高知県医療の発展を目的に、医療マネジメントに関わる71演題が発表され、活気あふれる学術集会となりました。**細木病院グループからは、24演題をエントリーし、看護部、医療技術部、在宅部、薬剤部、事務部など各部門から多職種の職員らが、演題を発表しました。**高知県内の多くの病院での創意工夫を共有しながら、人と地域をすこやかにする持続可能な病院づくりに向けて、分野・世代・地域の垣根を越えた未来につながる実り多き時間となりました。

特別講演では、循環器内科医で病院マーケティングサミットJAPAN代表理事の竹田陽介先生が「人と地域の未来を育む共創病院のつくり方」をテーマに、病院は誰にとってどのような未来を生み出す場所なのかという問いのもと、地域に根差す病院としてどのように地域へ貢献するのか、また病院を知ってもらうためのブランディングや情報発信の必要性について、分かりやすく講演されました。その中で、「病院ファンづくり甲子園」「ミライ病院長オーディション」などの具体的な取り組みを踏まえ、座長の細木院長と、これからの病院の在り方について意見交換されました。竹田先生の熱く、想像を超える内容に、参加された皆さんは熱心に耳を傾けていらっしゃいました。

ランチョンセミナーでは、（株）日本経営 部長・太田昇蔵先生が「地域共生社会における“好循環のビジネスモデル”～医療人の可能性と活躍の多様性を広げる！～」をテーマに、人口減少や人材不足が進行する中、医療と異業種による地域共生社会の実

現、持続的な病院経営のあり方について講演されました。座長は細木病院・門田紘和事務部長が務め、大変盛り上がったセミナーとなりました。

今年の学術集会

は、細木病院が事務局を務めました。運営においては、「事前Web参加申し込み」「参加費値上げ」「会場変更」「会員限定の演題発表」など、学会コンプライアンスを遵守し、効率化と持続性を意識した新たなチャレンジを行いました。当日まで不安もありましたが、結果として参加者は270名を超え、大きなトラブルもなく成功裏に開催できたことに事務局一同安堵しております。何より、参加いただいた皆さんに、竹田先生の熱く夢のある講演、太田先生の将来を見つめた説得力のある講演を聞いていただけたこと、高知県内の医療従事者同士の活発なコミュニケーションの場としていただけたことを、大変嬉しく思っております。

最後にこの場をお借りして、高知県内からご参加された皆さん、そして準備・運営にご尽力いただいた細木病院スタッフの皆さん、ご協賛いただいた多くの企業・団体の皆さんに、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

（第22回日本医療マネジメント学会

高知県支部学術集会事務局）



大会長を務めた細木院長



会場（オレンジホール）の様子



細木病院の運営スタッフ



細木病院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の定める認定基準を達成しています。

細木病院

ミャンマーからの技能実習生3名が新天地に羽ばたきました ありがとう! エサテーさん、リンリン・モウさん、ノウダリアさん

細木病院で初めて技能実習生を受け入れたのは令和5年。同年8月に来日し、日本での生活に慣れるため岡山県で1カ月を過ごしたのち、高知県へやって来ました。来た当初は、彼女たち自身も緊張していましたし、受け入れる側にも不安がありました。しかし、持ち前の明るさとまじめな働きぶりを見て、その不安はすぐに期待へと変わりました。利用者さんとのコミュニケーションも丁寧で、土佐弁を話す姿には思わずほほえましさを感じたほどです。

そして技能実習生1号・2号とともに試験に無事合格することができました。これは本人たちの努力はもちろん、各施設の職員の皆さんが温かく支えてくださったおかげです。今回、3名はそれぞれの希望に沿って新天地へ旅

立つことになりました。寂しさはありますが、遠く高知から彼女たちの未来を応援していきたいと思います。

(在宅部課長 田邊敬子)



写真左から、細木会長、リンリン・モウさん、エサテーさん、ノウダリアさん

各施設管理者からのメッセージ

グループホーム西町 エサテーさん

エサテーさんは令和5年9月18日から勤務し、令和8年7月23日に退職されました。コロナ禍で初日は他施設勤務となるなど大変な状況もありましたが、常に前向きで介助技術や日本語をどんどん吸収し、その努力と温かいケアには感謝の気持ちでいっぱいです。入居者さんからも大変人気がありました。西町での経験を胸に、新天地での活躍を心より祈っています。

(グループホーム西町
主任 青木智恵)



GH さくらんぼ ノウダリアさん

来日当初は言葉の壁もありましたが、端末入力などもこなし介護職として大きく成長しました。病気や手術の試練を乗り越え、事業所全体で挑んだ専門級試験、細木病院のよさこい衣装をまもって踊った姿は忘れられない思い出です。8月11日に3年間の実習期間を満了し県外へ旅立ちましたが、その温かさと粘り強さがあれば新天地でも輝けると信じています。

(GH さくらんぼ
主任 高村知佐)



GH ハッピー万々・通所リハビリテーションゆうゆう リンリン・モウさん

ハッピー万々で外国の方を受け入れるにあたり、習慣や言葉の違いに不安もありましたが、実際に接するとその不安はすぐに払拭されました。指摘されたことは次には改善し、自ら作成した実習日誌も漢字を交えた日本語で毎日書き上げていました。明るく元気に利用者さんへ接する姿は、後に続く技能実習生のお手本となる存在でした。

(GH ハッピー万々
係長 堀本佐知)



令和6年11月からはゆうゆうに異動し実習を開始。利用者さんから「リンちゃ〜ん」と呼ばれると「は〜い」と笑顔で応えるすてきな女性でした。実習にも前向きで細やかな気配りができ、介護や日本語について職員に積極的に質問しながら吸収していました。新しい職場でも、きっと笑顔いっぱい頑張ってくれると思います。

(通所リハゆうゆう
主任 佐伯智恵子)



細木病院
特別
インタビュー

細木病院でしか得られない経験がある 内科専門研修を終えた医師の声



インタビューに応じる松本医師

細木病院では、内科専門研修（後期研修）プログラムを開始し、若手医師の育成に力を入れています。今回、当院で半年間の研修を終えた松本顕医師に、細木病院を選んだ理由や研修で得た学び、当院の魅力についてお話を伺いました（開催日：2026年4月25日（土）インタビュー：キャリアコンサルタント平岡美香氏）。

—当院を研修先に選ばれた理由を教えてください。

内科専門医取得には複数施設での研修が必要で、どこで学ぶか考えたときに最初に思い浮かんだのが細木病院でした。高知医療センターでは高度急性期医療を中心に経験を積みましたが、「公立病院では出会いにくい患者さんの診療にも触れたい」という思いがありました。細木病院は急性期から慢性期、緩和ケア、在宅まで幅広い患者さんがおり、これまでとは違う領域を学べる点が魅力でした。また、上司と院長のご縁もあり、以前から院長と面識があったことも後押しになりました。

—院長にはどんな印象を持っていましたか。

一言でいうと“カリスマ”。話し方や立ち居振る舞いからリーダーとしての存在感がにじみ出ていて、実際に外来で患者さんに向き合う姿を見て「こんな医師になりたい」と感じました。

—実際に研修してみて、どんな経験が得られましたか。

細木病院での半年間は、まさに「幅広い内科診療」を体験できる期間でした。誤嚥性肺炎、尿路感染症、内分泌疾患、COPD、アルコール性肝炎など、一般内科のコモンディージーズを自分で診ることができました。救急車の受け入れも多く、脳出血や不整脈など急性期の初期対応も経験できました。

また、急性期治療後に自宅へ戻れない患者さんの退院支援やリハビリ調整、介護認定、ケアマネとの連携など、患者さんの“その後”を含めたトータルケアに深く関わったことは大きな学びでした。緩和病棟での診療や訪問診療にも参加し、在宅医療の現場にも触れました。

—診療で難しさを感じた場面はありましたか。

高度急性期病院と比べると検査や薬の選択肢に制限

があり、限られた環境で診療を組み立てる工夫が必要でした。また、ご高齢の患者さんが多いため、「どこまで治療を行うか」の判断も重要で、体力や予後、ご本人・家族の価値観を踏まえた意思決定が求められました。こうした経験は臨床能力を大きく高めてくれたと思います。

—相談できる体制は整っていましたか。

指導医の山本先生、総合診療科の矢野先生に頻繁に相談でき、困ったときに一人で抱え込むことはありませんでした。ケアミックス型病院でスタッフ同士の距離が近く、多職種連携がとてもスムーズだったことも印象的です。

—印象に残っている症例はありますか。

嚥下障害で誤嚥を繰り返す患者さんのケースです。耳鼻科、言語聴覚士、栄養士、リハビリスタッフと連携し、食事形態の調整や訓練で改善した方もいれば、手術を含めた選択肢を検討した方もいました。多職種の力が患者さんの生活を支えることを強く実感しました。

—細木病院の魅力はどこにあると感じますか。

救急から在宅まで一連の流れを経験できる点です。急性期治療だけでなく、リハビリ、療養、緩和、在宅まで患者さんの長い経過を“最初から最後まで”診られる病院は多くありません。症例の幅広さ、相談しやすい環境、丁寧な指導体制は若い医師にとって大きな魅力だと思います。

—若い医師へのメッセージをお願いします。

若いうちはどん欲に、誠実に学んでほしいと思います。ベッドサイドでの経験はすべてが財産になります。そして、患者さんや家族の気持ちに寄り添う姿勢を忘れないこと。専門性を磨くことは大切ですが、一度“外の世界”を学ぶ期間を持つことも大きな意味があります。細木病院は幅広い経験を積みたい方にとっても向いていると思います。



細木病院北館屋上での松本医師と平岡氏の
インタビュー風景

（臨床支援課 課長 門田美紀）



仁生会

「安全運転講習会」を通じて学んだこと

7月15日、細木病院グループを対象とした「安全運転講習会」が、社会医療法人仁生会本部危機管理担当・壬生澄雄顧問を講師としてオンライン（Zoom）で開催され、多くの職員が参加しました。講習では、最新の交通事故発生件数や死亡事故の特徴、事故が起こりやすい道路形状や時間帯など、危機管理の専門家ならではの視点で、具体的かつ分かりやすい説明が続けました。

特に印象的だったのは、壬生顧問が若い頃に目の当たりにした悲惨な交通事故の話です。「**人の生きる権利を奪ってはいけない。人の命の大切さを知りなさい。幸せな家庭を壊してはいけない**」と強い口調で語られた言葉は、参加した職員一人一人の胸に深く響きました。送迎業務に携わる職員や、車で通勤する職員にとっても、改めて安全運転の重要性を再認識する貴重な機

会となりました。

短い時間ではありましたが、交通事故の背景や危険の芽に気づく視点など、日常の運転に直結する学びが多く、非常に有意義な講習でした。

日頃から運転業務に携わる立場として、今回の講習で得た気づきや学びを忘れず、これからも安全第一で運転業務に従事していきたいと感じました。壬生顧問の熱い思いを胸に、事故ゼロを目指して取り組んでまいります。

（安全運転管理者 津野祐一）



大勢の職員がオンラインで受講



「安全運転講習会」の講師を務めた壬生顧問

会となりました。
短い時間ではありましたが、交通事故の背景や危険の芽に気づく視点など、日常の運転に直結する学びが多く、非常に有意義な講習でした。



HOSOGI AESTHETIC DERMATOLOGY

IPL 医療脱毛

キャンペーン



対象期間：令和8年8月3日（月）～9月29日（火）

※価格は全て税込	通常価格	割引価格
☆ 両わき	¥ 11,000	→ ¥ 4,400
☆ 鼻下（女性）	¥ 5,500	→ ¥ 2,200
☆ 顎（女性）※顎下は別料金	¥ 5,500	→ ¥ 2,200
☆ 男性ひげ ※顎下は別料金	¥ 26,400	→ ¥ 13,200
☆ 顎下（男性・女性）	¥ 11,000	→ ¥ 5,500

◆別途必要◆

カウンセリング料 ¥ 3,300	・初診の方、または再診で施術と処方がいづれもない方
美容管理指導料 ¥ 1,100	・前回の受診から1年以上経過している方
脱毛料 ¥ 3,300	・再診で施術をされた方
	・シェーバーをお忘れの場合 ・当院で脱毛をご希望の場合

※初回は生やした状態で受診いただき、施術前にご自身で脱毛していただきますので、お使いのシェーバーをご持参ください。
シェーバーをお忘れの場合や、当院で脱毛をご希望の場合は、脱毛料が必要となります。

※重度の日焼け等、医師判断で施術ができない場合がございます。

本館 6 F 美容皮膚科

美容皮膚科医師 三好みちよ

予約制 TEL 088-822-7211(代表)

※上記細木病院代表番号にお電話いただき「美容皮膚科」とお伝えください。担当の者におつなぎします。




Instagram HP



令和8(2026)年10月予定			月		火		水		木		金		土
			午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前
本館 1階	内 科	1 診	中村寿宏 (糖尿病外来)	上田祐二	中村寿宏 (糖尿病外来)	品原正幸	中川 治	小野寺真智	上田祐二	森下美智子 (リウマチ膠原病)	猪狩俊介	品原正幸	担当医
		2 診	うえむら 上村千鶴子	小野寺真智	高知大 小笠原史也	猪狩俊介 ～15:30	森下美智子	うえむら 上村千鶴子 ～16:30	高知大 三本直輝	高知大 松本一真	うえむら 上村千鶴子	高知大 前田理沙	岩崎泰正
		3 診				細木秀美 (第4週) 予約のみ							
	内 視 鏡				上田祐二	上田祐二	小野寺真智						
	循環器内科 予 約 制 ☎088-845-5291		西本美香 初診受付11:30まで						新 細木信吾 初診受付11:30まで				
	総 合 診 療 科			溝渕 俊二									
	整 形 外 科 予 約 制 ☎088-845-5291								高知大 田所伸朗 9:30～			高知大 泉 仁 9:30～	
	小児科		小児科の受付 月・水・木・金は午後5:30まで 火は午後5:00まで	橋詰 稔 13:30～15:00 予防接種 (予約制)	高知大 森下祐介・濱田朋弥 (交代) 13:30～15:00 予防接種 (予約制)	橋詰 稔 13:30～15:00 予防接種 (予約制)	橋詰 稔 13:30～15:00 予防接種 (予約制)	橋詰 稔 13:30～15:00 乳児健診 (予約制)	橋詰 稔				
	耳 鼻 咽 喉 科		高知大学医師 初診受付11:30まで				横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子 (隔週) 補聴器外来	横畠悦子	横畠悦子	高知大学医師 初診受付11:30まで	
	皮 膚 科		安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美		安井喜美	安井喜美 14:30～ (第3週15:00～)		
東館 1階	精 神 科 予 約 制 ☎088-845-5291								高知大 森田啓史				
	放 射 線 科		岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎		岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎
健 診			担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		担当医	担当医	



日高クリニック



〒781-2153 高岡郡日高村本郷滝ノ前7 ☎0889-24-7785(代)
<https://hidakaclinic.jinseikai.kochi.jp>

令和8(2026)年10月予定			月		火		水	木		金		土	
			午 前	午 後	午 前	午 後		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
小 児 科 / 内 科			松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	定休日	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博
整 形 外 科												北岡和雄 (隔週)	

在宅療養支援診療所
診療科目／内科

ほそぎ診療所

〒780-0926 高知市大膳町1-25 2階 予約・お問い合わせ ☎080-2990-1279
診療時間／9:00～12:30、13:30～17:30 休診日／土、日、祝日

ご存じですか!?

ソーシャルワーカーからのミニ情報

住み慣れた地域や自宅で自立した生活を～訪問型サービスC事業～



訪問型サービスC事業とは、高齢者が住み慣れた地域や自宅において、可能な限り自立した生活を送ることができるよう、理学療法士や作業療法士などリハビリテーション専門職が自宅に訪問し、目標設定のもと専門的な視点から支援を行います。



身体機能の回復にとどまらず、利用者本人の「セルフマネジメント能力」の向上を図ることで、かつて行っていた生活様式を再び取り戻す「リエイブルメント（生活機能再獲得）」を目指します。これにより、日常生活動作の自立度を高めるとともに、地域の体操会場や社会資源への参加、住民主体のコミュニティへの復帰も視野に入れた活動性の維持を図ることを目的としています。

【対象者】

退院直後や外出困難等、生活に何らかの課題を抱えるフレイル(加齢により心身の活力が低下している状態)状態にある方で要支援1または2の方。

【利用期間及び回数】

原則3カ月以内に12回を限度として利用できます。

【利用料】

利用者の負担なし(消耗品、外出時の交通費等一部負担あり)

詳細につきましては、地域包括支援センター、担当ケアマネジャー、細木病院患者サポート室(TEL088-822-7211 [代])までご相談ください。

(細木病院患者サポート室 岡果穂)



【予約電話】 ☎088-873-3806 (小児科 ☎088-820-6780 / 健康管理センター ☎088-822-7264 / 北館 ☎088-802-3366)

令和8(2026)年10月予定 ※外来表は変更になる場合があります。			月		火		水		木		金		土	
			午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	
本館1階	外 科	1 診	上地一平	尾崎信三 (乳癌・甲状腺) 中村衣世	尾崎信三	担当医	中村衣世	上地一平	尾崎信三	担当医	上地一平	担当医	尾崎信三 高知大 中屋美咲 (第2・4週)	
		2 診												
	緩和 ケ ア 科 完全予約制 ☎088-873-3806		安藤 徹											
	痛みの外来(ペインクリニック)				細川滋俊				細川滋俊		細川滋俊			
	整 形 外 科 午後の診療と土曜日は手術等 で変更や休診になる場合あり	1 診	北岡和雄	山川晴吾 (小児整形外科)	三宮将典	北岡和雄	山川晴吾	担当医	北岡和雄	高知大教授 池内昌彦 予約のみ	三宮将典	山川晴吾	横田真二郎 (不定期)	
		2 診	堤 大樹	担当医	堤 大樹	高知大 泉 仁 (第1週)	堤 大樹		山川晴吾	担当医	北村亜以		堤 大樹 高知大 喜安克仁	
1・3階	放 射 線 科		耕崎志乃	耕崎志乃	高知大 松本知博 9:00 ~ 12:00	高知大 市木純哉 13:30 ~ 16:30	耕崎志乃	耕崎志乃	耕崎志乃	高知大 岡田夏穂 13:30 ~ 16:30	耕崎志乃	耕崎志乃		
本館2階	総 合 診 療 科				矢野博子				矢野博子		澤田 努 14:00 ~	矢野博子		
	一 般 内 科				猪谷哲司		松田勇蔵	森下美智子 (リウマチ膠原病) (第1・3・5週)					担当医 (2名)	
	循 環 器 内 科 ＜ほそぎハートセンター＞		古川敦子	西本隆史	細木信吾	新 山本哲史 (高血圧専門外来)	山本哲史	古川敦子	細木信吾	山本哲史	宮地 剛 (高血圧専門外来)	新 宮地 剛	担当医	
			西本隆史	岸之上隆雄	宮地 剛		細木信吾	西本隆史	岸之上隆雄	(岸之上隆雄)	古川敦子		宮地 剛	
	心臓リハビリテーション科		岸之上隆雄	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香		
	呼 吸 器 内 科				小林 誠				小林 誠					
	消 化 器 内 科		小島康司						小島康司		小島康司			
	糖 尿 病・内 分 泌 内 科		熊谷千鶴	西岡達矢	高知大教授 西山 充 (甲状腺外来)	西岡達矢	熊谷千鶴	篠原雅幸 (第3・4・5週)	篠原雅幸	篠原雅幸	篠原雅幸	篠原雅幸	熊谷千鶴 高知大 田口崇文 (甲状腺外来)	
			篠原雅幸	予約再診のみ		篠原雅幸								
	腎 臓 内 科		猪谷哲司				矢島愛治 (泌尿器)		矢島愛治 (泌尿器)					
	肥 満 症 外 来				篠原雅幸				岸之上隆雄					
		小 児 科 予 約 制 ☎088-820-6780	1 診	細川卓利	堂野純孝	堂野純孝	堂野純孝	中岡祐子	細川卓利	中岡祐子	中岡祐子	細川卓利	細川卓利	堂野純孝
			2 診	齊藤由美	齊藤由美 ~ 16:00	藤枝幹也	藤枝幹也	高知大医師	高知大医師	竹内愛那		竹内愛那	堂野純孝	藤枝幹也 (不定期)
			3 診					細川卓利 (隔週)	堂野純孝 (隔週) 中岡祐子 4F予防疫接種		竹内愛那 (小児アレルギー外来) ~ 15:00	竹内愛那 (小児アレルギー外来) ~ 15:00	堂野純孝 ~ 14:30	
		神 経 小 児 科 予 約 制 ☎088-820-6780				細川卓利				細川卓利				午後のみ診療 細川卓利 ~ 15:00
		小児専門外来 予 約 制 (低身長・甲状腺等) ☎088-820-6780						新井淳一		新井淳一	新井淳一	新井淳一	午後も診療あり 新井淳一 ~ 15:00(月2回)	
小児こころの外来 完全予約制 ☎088-820-6780						中岡祐子				中岡祐子		島崎真弓 中岡祐子		
本館4階	脳 神 経 外 科				栗坂昌宏 (検査)		高知大教授等		栗坂昌宏		栗坂昌宏			
	耳 鼻 咽 喉 科		兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光		たて 楯 敬蔵	たて 楯 敬蔵	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光 (第1・3・5週)	兵頭政光 (第2・4週)	
	泌 尿 器 科				あしだ 蘆田真吾		あしだ 蘆田真吾						高知大医師	
本館5階	健 診・人 間 ド ッ ク (健康管理センター) 完全予約制 ☎088-822-7264		森下延真	松田勇蔵	森下延真		森下延真	森下延真	森下延真	森下延真 弘瀬祥子	森下延真			
	乳 が ん 子宮がん		中村衣世						中村衣世		尾崎信三	担当医		
本館6階	美 容 皮 膚 科 予 約 制 ☎088-822-7211		三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	※ピーリングを除く再診の 施術(2回目以降)のみ		三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	※問い合わせ ください	
	内 視 鏡 検 査 室		しょうふ 常風友梨 (大腸内視鏡)		弘瀬祥子	小島康司	弘瀬祥子	矢野有佳里 佐竹朋美	高知大教授 宮地英行		弘瀬祥子	市川博源		
北館1階	歯科／歯科口腔外科 完全予約制 ☎088-802-3366		細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	山本哲也 (歯科口腔外科)	細木弓子	細木弓子		
	こころのセンター 9:00 ~ 12:00、 13:00 ~ 16:00 に こころのセンター 受診相談窓口まで お電話ください。	精 神 科 心療内科	初診			山田眞子		峯瀬正祥 (ストレスケア外来)		吉岡隆興 (もの忘れ外来)				
			再診	吉岡隆興	山田眞子	船越祥子 11:00 ~ 12:00	峯瀬正祥	吉岡隆興	船越祥子 13:30 ~ 17:30	中垣俊一郎 9:30 ~ 12:00	中垣俊一郎 13:30 ~ 16:50	峯瀬正祥	吉岡隆興 (第2週) 峯瀬 (第3週) 山田 担当医 (第3週) (第4週)	
皮 膚 科／形 成 外 科				野田理香 16:30				野田理香		池田光徳		野田理香	野田理香 (第3週)	

細木病院9月の接遇テーマ サービス向上委員会

「小さな思いやりが 大きな安心感へとつながる 信頼関係」